

令和6(2024)年度

芳賀教育事務所要覧



栃木県教育委員会事務局 芳賀教育事務所

所在地 〒321-4305 栃木県真岡市荒町116-1

電話 0285-82-3324

Fax 0285-82-5140

E-mail haga-kyouiku@pref.tochigi.lg.jp

いじめ不登校等対策チーム相談専用電話

0285-82-5274



令和6(2024)年度 芳賀教育事務所方針

【栃木県教育振興基本計画 2025ー教育ビジョンとちぎー】

【基本理念】

とちぎに愛情と誇りを持ち
未来を描き
ともに切り拓くことのできる
心豊かで
たくましい人を育てます

【身に付ける力】

自分の目指す未来を描く力

描いた未来を実現するために必要な力

多様な他者と協働して創造する力
心の豊かさ

【基本方針】

「栃木県教育振興基本計画 2025」の基本理念・6つの基本目標の実現を目指して、教育事務所としての使命を自覚し、管内の市町教育委員会、小・中学校、関係機関及び関係団体等との緊密な連携の下、全職員体制により重点施策を積極的に推進する。

【執務指針】

- 1 親切心に満ちた明るく開かれた教育事務所
- 2 責任心に満ちた誠意ある教育事務所
- 3 向上心に満ちた創造性豊かな教育事務所

【重点施策】

1 学びの場における安全を確保する

- ①教職員の学校安全に関する意識高揚 ・学校事故防止、感染症・アレルギー等対応
- ②学校安全・危機管理体制の整備 ・学校安全計画・危機管理マニュアル改善支援

2 一人一人を大切に、可能性を伸ばす

- ①指導者の人権意識の高揚と指導力向上への支援 ・研修や情報交換の機会の提供
- ②特別支援教育の充実 ・インクルーシブ教育システムの構築・個別の教育支援計画の活用

3 未来を拓く力の基礎を育む

- ①よりよい教育課程編成への支援
・「主体的・対話的で深い学び」実現への指導計画・授業改善支援
・教育課程研究集会
- ②とちぎっ子学力アッププロジェクトの充実
・調査結果の活用、授業改善の取組支援
- ③健康の保持増進と体力向上への支援
・保健教育、食育支援

4 自分の未来を創る力を育む

- ①学業指導の充実
・発達支持的・課題予防的な児童・生徒指導体制支援
- ②教育相談・支援体制の充実
・チーム学校として機能する児童・生徒指導推進支援
- ③児童・生徒指導上の諸課題への対応
・研修会・ケース会議支援

5 豊かな学びを通して夢や志を育む

- ①共に学び高め合う生涯学習の充実
・社会教育主事有資格者・地域連携教員支援と資質向上
・地域コーディネーターの養成と資質向上

6 教育の基盤を整える

- ①教職員の資質・能力の向上 ・各種研修会 ・若手・中堅教員育成支援
- ②教職員の綱紀の保持、健康管理の徹底 ・不祥事根絶、健康保持
- ③小・中学校教職員の給与・旅費事務等の円滑、適正な執行支援 ・DXの推進
- ④ふれあい学習の推進 ・学校と地域が連携・協働する体制整備等の支援 ・家庭教育支援

◆芳賀教育事務所組織及び事務分掌

所長 吉住 隆

所長補佐（総括） 清水 康好

総務課

所長補佐（総括）兼課長 清水 康好
 副主幹 中谷 京子
 主査 大関 萌子
 主任 星野 陽太
 入力事務員 井上 直美
 事務補助員 上野理保子

学校支援課

副主幹兼課長 泉水 史英
 副主幹 松尾 昌子
 管理主事 土田さおり
 指導主事 田中由理子
 管理主事 金井 司
 指導主事 杉本 丘人
インクルーシブ教育エリアコーディネーター 加藤 豊
 （いじめ・不登校等対策チーム）
 副主幹（TL） 古谷 和子
 副主幹 渡辺 智則
 スクールサポーター 木島 宏樹
 スクールサポーター 大塚 昌哉

ふれあい学習課

所長補佐兼課長 高久 和代
 副主幹 渡辺 浩行
 社会教育主事 柴 美幸

◆主な業務

- ・教職員の給与、旅費等の支給及び執行支援
- ・事務所の運営、庶務経理
- ・福利厚生
- ・叙位、叙勲

- ・教職員の定数、服務及び人事
- ・学級編制 ・学校管理 ・教職員免許
- ・新教育課程移行支援 ・学力向上支援 ・人権教育
- ・学校体育、保健、安全、給食
- ・研修及び指導
- ・特別支援教育
- ・いじめ不登校等対策 ・児童、生徒指導
- ・巡回相談 ・関係諸団体

- ・ふれあい学習の推進 ・生涯学習の推進 ・家庭教育
- ・人権教育 ・青少年教育 ・地域連携教員支援
- ・視聴覚教育 ・ボランティア活動 ・芸術・文化
- ・生涯スポーツ ・関係諸団体

◆管内教育委員会の構成

※教育長 ○職務代理者

	教育委員	事務局		教育委員	事務局
真岡市	※山中 孝雄 ○佐藤 進 邑樂美智子 小倉 淳子 横山 剛史 ☎0285(83)8180	教育次長 古澤 博之 学校教育課長 鶴見 幸代 生涯学習課長兼青年女性会館長兼少年指導センター所長兼公民館長兼生涯学習館長 荒石 浩 文化課長 伊澤 幸夫 スポーツ振興課長 上野 努 第一給食センター所長兼第二給食センター所長 細谷 亘 自然教育センター所長兼科学教育センター所長 櫻井 秀樹	茂木町 ※関 栄二 ○稲見 康 岡本久美子 齋藤 澄恵 ジョーンズ 純子 ☎0285(63)3337	生涯学習課長兼公民館 堀江 順一 長兼ふみの森もてぎ館長 こども未来課長 川上 和幸 生涯学習課長兼中央 赤上 由利子 公民館長	
		教育次長兼学校教育課長 石塚 誠 生涯学習課長兼中央公民館長兼町民会館長 福島 礼司 学校給食センター所長 鯉淵 嘉美			市貝町 ※小森 祥一 ○都野 成一 荒井 明美 菅沼 晴一 倉持 久美子 ☎0285(68)1119
益子町	※三田 進 ○細野 陽子 森田 聡子 大塚 雅淑 柳 一巳 ☎0285(72)8861	学校教育課長 齊藤 和之 生涯学習課長兼町民会館長兼生涯学習センター所長兼総合情報館長 田中 一紀	芳賀町 ※古塚 秀一 ○沼能 寿之 黒崎 厚央 塩野 由子 山口 友也 ☎028(677)1414		

■ 管内市町の状況

市町名	面積	世帯数	人口	市役所又は役場住所
真岡市	167.34 km ²	31,170 世帯	76,918 人	〒321-4395 荒町 5191
益子町	89.40	7,909	20,744	〒321-4293 益子 2030
茂木町	172.69	4,350	10,918	〒321-3598 茂木 155
市貝町	64.25	4,309	10,752	〒321-3493 市埴 1280
芳賀町	70.16	5,494	14,674	〒321-3392 祖母井 1020
合計	563.84	53,232	134,006	

注1) 面積は、国土地理院公表全国都道府県市区町村別面積調(令和6.1.1時点)による。

2) 世帯数及び人口は、栃木県毎月人口推計月報(令和6.5.1現在)による。

■ 管内の児童・生徒数 学校 学級数 教職員数等の状況

小学校

市町名	学校	学級	校長・教員	養護	栄養	事務	児童数
真岡市	14校	152(48)学級	283人	15人	3人	15人	4,021人
益子町	4	40(9)	70	4	1	4	987
茂木町	4	21(6)	45	4	1	4	368
市貝町	3	22(5)	40	3	1	3	479
芳賀町	3	31(8)	56	3	1	3	808
合計	28	266(76)	494	29	7	29	6,663

注1) 児童数は、学校基本調査(令和6.5.1現在)による。

2) 学級数及び教職員数は、令和6年度学級編制基準及び教職員配当基準による。

3) 学級の()は、特別支援学級で外数である。

中学校

市町名	学校	学級	校長・教員	養護	栄養	事務	生徒数
真岡市	9校	71(25)学級	181人	9人	1人	10人	2,162人
益子町	3	19(7)	50	3	1	3	571
茂木町	1	7(2)	17	1	0	1	228
市貝町	1	9(4)	24	1	0	1	268
芳賀町	1	12(5)	29	1	1	1	390
合計	15	118(43)	301	15	3	16	3,619

注1) 生徒数は、学校基本調査(令和6.5.1現在)による。

2) 小学校と同様

3) 学級の()は、特別支援学級で外数である。

特別支援学級設置状況(再掲)

特別支援 学級種別	小学校			中学校		
	設置学校数	学級数	児童数	設置数	学級数	生徒数
知的障害	24校	38学級	198人	15校	20学級	100人
自閉症・ 情緒障害	26	37	197	15	22	117
弱視				1	1	2
病弱	1	1	2			
合計	51(23)	76	397	31(30)	43	219

注1) 児童・生徒数は、学校基本調査(令和6.5.1現在)による。

2) ()は、自閉症・情緒障害の設置校で知的障害の設置校と重複している学校数。

令和6(2024)年度 研究指定校等一覧

No.1

事業名	市町	学校名	研究主題（研究内容等）	指定年度等
【文 部 科 学 省 ・ 国 立 教 育 政 策 研 究 所 関 係】				
スクールカウンセラー等活用事業	真岡市 益子町 茂木町 市貝町 芳賀町	真岡中学校 真岡東中学校 真岡西中学校 大内中学校 山前中学校 中村中学校 長沼中学校 久下田中学校 物部中学校 田野中学校 益子中学校 七井中学校 茂木中学校 市貝中学校 芳賀中	児童生徒の臨床心理に関して高度に専門的な知識・経験を有するスクールカウンセラーを中学校等に配置し、学校における教育相談体制の充実を図るとともに、児童生徒の問題行動等の未然防止や早期発見、早期解決に資する。 いじめ防止対策推進法の制定に伴う全ての学校における相談体制を充実させるため、専門的な知識を有する者、学校の求めに応じて派遣される者として、各教育事務所単位にスーパーバイザーを配置することにより、学校やスクールカウンセラー等の支援を行うなど、スクールカウンセラーの効果的な活用について調査研究を行う。	R 6
スクールソーシャルワーカー活用事業	真岡中学校区 真岡東中学校区 真岡西中学校区 大内中学校区 中村中学校区 長沼中学校区 久下田中学校区 物部中学校区 田野中学校区 益子中学校区 七井中学校区 茂木中学校区 市貝中学校区 芳賀中	真岡中学校区 真岡東中学校区 真岡西中学校区 大内中学校区 中村中学校区 長沼中学校区 久下田中学校区 物部中学校区 田野中学校区 益子中学校区 七井中学校区 茂木中学校区 市貝中学校区 芳賀中	① 貧困など福祉的支援が必要な家庭に対し、福祉部局等と連携して、関係機関に働きかけながら支援のためのネットワークを構築するなど、家庭支援体制づくりに向けた取組を行う。 ② 学校の努力にもかかわらず解決が困難な問題を抱えている学校に対して、県教育委員会、専門家、市町教育委員会が協力して、保健福祉部局などの関係機関、地域の人材と連携を図りながら問題の解決に向けた学校支援を行う。	R 6
地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業	全市町教育委員会	全市町教育委員会	① 防犯の専門家や警察OBを地域学校安全指導員（スクールガード・リーダー）として配置し、巡回・学校や学校安全ボランティアに対する警備のポイントの指導。 ② 学校安全ボランティア対象の講習会を実施しスクールガードの資質向上を図る。	R 6
教育課程特例校	益子町 芳賀町	田野小学校 益子小学校 益子西小学校 七井小学校 芳賀東小学校 芳賀北小学校 芳賀南小	第1・2学年において、外国語活動を設け、特別の教育課程を編成する。 第1・2学年は、生活科を町教委の基準により外国語活動に充てる。 ※町教委が廃止申請を出すまで継続となる。	H 2 4～ (益子町) H 2 8～ (芳賀町)

令和6(2024)年度 研究指定校等一覧

No.2

事業名	市町	学校名	研究主題（研究内容等）	指定年度等
【県教育委員会関係】				
学力向上コーディネーター派遣事業	真岡市 益子町 茂木町 市貝町 芳賀町	真岡市内全中学校 益子中学校 益子小学校 益子西小学校 茂木町内全小中学校 市貝中学校 小貝小学校 芳賀中学校	学力向上に向けた支援を希望する市町に学力向上コーディネーターを派遣し、市町における学力向上に向けた取組や、学校における学力向上に向けた学校組織マネジメントの充実を図るための取組等を重点的に支援することにより、学力の向上を図る。	R 6
学校における働き方改革モデル校事業	茂木町 芳賀町	茂木中学校 芳賀東小学校	「学校における働き方改革推進プラン（第2期）」に基づいた学校における働き方改革を推進するため、モデル校において外部専門家の助言を活用した業務改善の取組を推進するとともに、モデル校における取組成果の普及を図ることにより、県内各公立学校の業務改善の取組の推進を図る。	R 6
体力向上エキスパートティーチャー派遣事業	真岡市 益子町 市貝町	真岡市内全小学校 益子町内全小学校 市貝町内全小学校	児童の体力向上を目指して、エキスパートティーチャーを派遣することにより、各校の課題に応じて体力向上に向けた取組の工夫・改善や運動が苦手な児童に対する指導の充実を図る。	R 6
インクルーシブ教育エリアコーディネーター配置事業	真岡市 益子町 茂木町 市貝町 芳賀町	真岡西小学校 大内西小学校 長田小学校 物部小学校 真岡東中学校 大内中学校 久下田中学校 益子西小学校 七井中学校 逆川小学校 中川小学校 小貝小学校 芳賀南小学校 芳賀中学校	就学前から学校卒業までの一貫した支援体制の構築に向けて、教育事務所にインクルーシブ教育エリアコーディネーターを配置し、学校巡回を通して校内体制を整えたり、小中高の連絡運営協議会を運営し、支援の引継ぎの在り方を検討したりする。 また、管内の市町教育委員会等と研修会等を実施し、インクルーシブ教育システム構築の推進を図る。	R 6 ～R 7

事業名	市町	学校名	研究主題（研究内容等）	指定年度等
【市町教育委員会関係・その他】				
真岡市教育委員会指定研究推進校	真岡市	中村中学校	研究領域 <学習指導> 「自分の言葉で伝え合う子どもの育成」 ～多様な意見が適切な表現で飛び交う授業を目指して～	R 5 ～R 6
市貝町教育委員会研究推進指定校事業	市貝町	市貝小学校	研究主題 「主体的・対話的で深い学びを実現できる授業づくり」 —ICTの効果的活用による新しい学びの創造—	R 5 ～R 6